



家庭学習のポイント

(1・2年生)



めあて：基本的な学習習慣を身につける。



ポイント

1

基本的な生活の習慣を身につける！

「早寝、早起き」「しっかり朝食をとる」「朝の排便」「正しい姿勢で座る」「鉛筆を正しく持つ」「机の上を整とんする」「テレビやゲームの時間を守る」などの基本な生活習慣を身につけることが、これからの学習の土台となります。



ポイント

2

愛情のこもったコミュニケーションを！

小学校1・2年生の家庭学習には、家族の手助けが欠かせません。その際、「やったね！」「よくできたね！」などのほめ言葉が意欲を生み出します。学習習慣定着のためには、愛情あるコミュニケーションで、粘り強く働きかけていくことが大切です。



ポイント

3

家庭に学びの環境を！

大人が、お手本となるような「学ぶ」姿勢を見せましょう。家族ぐるみでよりよい学習環境づくりに努めることが大切です。例えば、子どもにあった本を周りに置く、読み聞かせをする、などは効果的です。



か ていがくしゅう 家庭学習のてびき(1・2年生)

- ◎ いえ 家にかえったら、しゅくだいをしましょう。
- ◎ まい日10分間(1年生)20分間(2年生)ていど 学習しましょう。
- ◎ がくしゅう 学習するときは、テレビをけしましょう。
- ◎ ほん 本をたくさん読みましょう。

やくそく

- ☆ れんらくちょうや家庭学習カードで、しゅくだいをたしかめます。
- ☆ 学校からのお手紙は、わすれず、お家の人にわたします。
- ☆ つくえの上やみの回りをきちんとせいりします。
- ☆ しせいやえんぴつのもち方にも気を付けます。
- ☆ 音読は、声に出してはっきり読みます。
- ☆ 宿題が終わったら、次の日の学習のじゅんぴをすませます。

◎ こくご

- こえに出してすらすらと読みましょう。
- 「、」や「。」に注意して読みましょう。
- ひらがな、かたかな、かん字を正しくていねいに書きましょう。
- かん字は、かきじゅんやおくりがなも正しく書きましょう。

◎ さんすう

- かずのよみ方やかき方をれんしゅうしましょう。
- 計算をくりかえしれんしゅうしましょう。

◎ どく書

- 週末は、おうちの人と本を読みましょう。

◎ おわったら見なおしをしましょう。

～チャレンジアップ できたらすごい～

- 本を読む。
- ひらがな、カタカナ、漢字を練習する。
- 教科書を写す。
- 作文を書く。
- 日記を書く。
- 詩を書いたり、覚えたりする。



※このてびきを家ぞくみんなが見える場所にはっておきましょう。



家庭学習のポイント

(3・4年生)



めあて：自ら学習に向かう習慣を身につける。



自分でできることは自分で！

小学校3、4年生は好奇心が旺盛となり、自立心も芽生えてくることから、自分でやろうとすることが多くなります。自分でできることは自分でさせるようにしていくことが大切です。だからといって、任せっきりにするのではなく、特につまずきや苦手なことについては、家族の温かい励ましやアドバイスが、やる気を起こせるうえでとても重要です。



規則正しい生活の再確認と見直しを！

時間を意識させ、けじめをつけさせることは、自律心や学習への集中力を高めることにつながっていきます。特に、テレビやゲームなどの時間を、家族で話し合いながら決めて、自分で守るようにさせていくことが大切です。



意欲を引き出す言葉かけを！

学習範囲が広がることで、学習の個人差も出てきます。そのような時には、友だちや兄弟・姉妹と比べたりするのではなく、子どもの「やる気」を見逃さないようにして、ほめたり励ましたりすることで意欲を引き出していくことが重要となります。



家庭学習のてびき(3・4年生)

- ◎ 家にかえったら、宿題をしましょう。
- ◎ 毎日30分間(3年生)40分間(4年生)程度は、学習しましょう。
- ◎ 学習するときは、テレビを消しましょう。
- ◎ 本をたくさん読みましょう。
- ◎ 少しずつ自主学習に取り組みましょう。



- ☆ 連らくちょうや家庭学習カードで、宿題をたしかめます。
- ☆ 宿題が終わったら、次の日のじゅんぴをすませます。
- ☆ 机や身の回りをきちんと整理します。
- ☆ ていねいな文字で書きます。
- ☆ 学校からのおたよりは、忘れず家の人にわたします。

◎ 国語

1、音読

- 声に出して、内容を考えながら読みましょう。
- 場面や段落のまとまりに気をつけて読みましょう。

2、書くこと

- ドリルや教科書をよく見て、漢字の練習をしましょう。
- 字の形(とめ・はね・はらい)、書き順、読み方、送りがなに気をつけて、ていねいに書きましょう。
- 書けない漢字を中心にくり返し練習しましょう。

3、意味調べ

- 分からない言葉の意味を調べましょう。

◎ 算数

- ドリルや教科書をつかって、習ったことをくりかえし練習しましょう。
- 計算をくりかえし練習しましょう。

◎ 自主学習

- 自分で学習することを決め、計画的に進めましょう。

◎ 読書

- 学年にあった本を読みましょう。

◎ 終わったら見なおしをしましょう。



※この手引きを家族みんなが見える場所にはっておきましょう。



家庭学習のポイント

(5・6年生)



めあて：予定をたて、自力で学習を進める。



予定を立て、計画的な学習を！～勉強時間を決めて～

学校での役割、また、スポ少等の練習や水泳・陸上の練習があり、放課後が慌しくなります。充実した日々を過ごすため、その日の予定を立て、見通しを持って学習しましょう。必ず、学習する時間帯を決めましょう。

今一度、基本的な生活習慣の見直しを！～生活にリズムを～



生活のリズムは、決まったことを決まった時刻にすることから身につきます。「起きる時刻」「食事の時刻」「寝る時刻」などを決めて生活しましょう。テレビやゲーム、コンピューターなどの時間がガラガラと長くなりすぎていないかも再確認しましょう。



目標に向かって努力することの大切さを！

将来の夢や希望、勉強する目的や学校での様子、失敗談などを家庭で話し合い、目標をもって努力することの大切さについて考えてみましょう。自分がどれだけがんばったのかが大切な点です。

伝記（偉人伝）などを読んで、人の生き方に関心をもつのもいいです。

家庭学習のてびき(5・6年生)

- ◎ ^{いえ}家にかえったら、宿題をしましょう。
- ◎ ^{にち}毎日50分間(5年生)60分間(6年生)程度は、^{がくしゅう}学習しましょう。
- ◎ ^{がくしゅう}学習するときは、テレビを消しましょう。
- ◎ ^{ほん}本をたくさん^よ読みましょう。
- ◎ ^{じしゅ}自主^{がくしゅう}学習を中心に取り組みましょう。



- ☆ 家庭学習カードで、宿題や自主学習の予定をたしかめます。
- ☆ 家庭学習が終わったら、次の日の^{じゅんぷ}準備をすませます。
- ☆ 机や身の回りをきちんと整理します。
- ☆ ていねいな文字で書きます。
- ☆ 集中して学習に取り組みます。

～自主学習に取り組もう～

自分の計画にそって、自分で内容を考え、学習していきます。
バッチリメニューとワクワクメニューがバランスよくできるといいですね。

◎ バッチリメニュー

学校での学習内容に結びつくバッチリメニューでは、漢字と計算が学習の基本になります。これらに加えて、授業の予習・復習や視写、テストの間違い直しなどに取り組みましょう。

◎ ワクワクメニュー

自分がワクワクできるような、楽しい学習に取り組みます。自分の好きなことや興味のあることについて調べて、まとめる「調べ学習」が中心になりますが、そのほか、工作や絵画、運動、お手伝い、料理なども人気のメニューです。

※この手引きを家族みんなが見える場所にはっておきましょう。